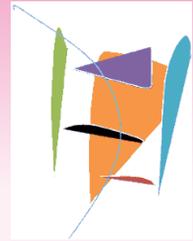


CHERTERED 2009

3

KUMAMOTO NISHI Y'S MEN'S CLUB 熊本にしワイズメンズクラブ

2026年3月10日発行 No.201



2026
MAR

国際会長主題	"Faith, Love, Action"	「信念、愛、行動」	エドワード・オン(シンガポール)
アジア会長主題	"Act now with faith and love!"	「信念と愛を持って行動しよう！」	田上正 (熊本むさし)
西日本区理事主題	"Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!"	「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!」	中井信一 (奈良)
九州部部長主題	"Let's serve the community while having fun and interacting"	「楽しく交流しながら地域のために奉仕しよう」	本田節子 (熊本N北°リット)

熊本にしクラブ会長主題 “変化へのチャレンジ” ～ The challenge to change ～ 会長 東 菜保子

3月 4クラブ合同例会

(ジェーンズ・熊本にし・熊本ひがし・熊本水前寺)

日時：2026年3月10日 (火)
19:00～21:00

会場：ホテルキャッスル
司会：前田香代子ワイズ(ジェーンズ)

1. 開会宣言・点鐘
2. ワイズソング「いざたて」
3. 会長挨拶 (4クラブ会長)
4. ゲスト・ビジター紹介
6. ハッピーバースデー・アニバーサリー (4クラブ)
7. 食前感謝
8. 熊本市長 大西一史様
9. ワイズソング「なごりはつきねど」
10. 閉会点鐘

【ハッピーバースデー】

3月18日 今川 敦子 3月22日 佐藤 香奈
3月26日 清藤 雅美 3月27日 清藤 尚也

【アニバーサリー】

3月19日 佐藤 通彦・香奈

今月の聖句

吉田 しのぶ

わたしは、自分の置かれた境遇に満足することを習い覚えたのです。貧しく暮らすすべも、豊かに暮らすすべも知っています。満腹していても、空腹であっても、物があふれなくても不足していても、いついかなる場合にも対処する秘訣を授かっています。わたしを強めてくださる方のお蔭で、わたしにはすべてが可能です。
(フィリピの信徒への手紙 4章11～13節)

「強い」ということはどんなことを意味しているのでしょうか。一般的には「力」を想像させる言葉だろうと思われ。体力、知力、財力、そして権力、最近はそれに加えて軍力などが強さを感じさせる要素となっています。

しかし、パウロがここで言っている強さとは、そうした「力」とは直接結びつかないものです。貧と富、飽くことと飢えることなど、それら相反する状況に等しく対応しうる生き方とは、決して「力」でもたらされるものではありません。パウロがここで理解している「強さ」とは「力」ではなく「安定」なのです。

バランスのとれた状態で、すべての状況にふさわしく対応できる生き方を指しているのです。その「安定」は「わたしを強めてくださる方」から来るのです。パウロは7節で「あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えをキリスト・イエスによって守るでしょう。」と言っています。この望みにつながれて生きる人間として、パウロは「わたしにはすべてが可能です。」と言い切ることが出来たのだと思います。そこにこそ真に強くされた命があるのです。

(日本基督教団小金井緑町教会 日々の聖句より抜粋)

いざ立て

1. いざ立て心あつくし 手を挙げ誓いあらたに
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン
絶えせずめあて望み この身を捧げ尽くさん
2. 歌えば心ひとつに とみがきひろがりゆきて
遠きも近きも皆 捧げて立つやワイズメン
栄えと誉れ豊か まことは胸にあふれん

なごりはつきねど

なごりはつきねど つどいははてま
今日ひとひのさち 静かに思う

2月例会出席状況

在籍会員数	19名	例会出席率	50.0%
広義会員数	1名	メイキャップ	なし
例会出席数	9名	メネット	0名
第1例会	9名	コメント	0名
第2例会	6名	ゲスト・ビジター	14名

会長通信

今月も締切りぎりの執筆となってしまいました。

やるが多すぎて、何から手を付ければよいのか、そして何を書こうか？…あと数日あると思っていたら、あっという間に期限日を迎えていました。

そんな慌ただしい昨日、クリスマス例会以来お会いできていなかった今川ワイズ（以下、今川教授）と久しぶりにお話する機会がありました。私も繁忙期ですが、今川教授も卒業式・入学式、新年度準備で大忙しの季節。毎年3月第一週に研究室へ伺うのが、ここ数年の恒例行事となっています。



熊本にしクラブ17代目会長
東 菜保子 with くまモン

普段はゆっくり話す時間がなかなか取れませんが、昨日は近況報告や仕事のことなど、さまざまな話題で盛り上がりました。今川教授は研究内容を、専門的でありながらユーモアを交えて分かりやすく説明してくださるので、とても興味深く、もっと聞きたいと思うほどでした。次に研究室へ伺う際は、ぜひゆっくりお邪魔したいと思っています。

その会話の中で、お互いに同じ課題を抱えていることに気づきました。

「難しいことを、どうすれば簡単に説明できるのか」ということです。

今川教授は、新年度から新入生向けの講義が増えるとのことで、どう教えれば理解が深まり、遺伝子工学に興味を持って楽しんでもらえるのかを模索されています。

私も先月から、税理士志望の19歳のアルバイトを預かるようになり、会計や税法の知識がない人に、どうすれば楽しく興味を持ってもらい、学びをサポートできるのかを考える日々です。

結局のところ、難しいことをかみ砕いて伝えることが一番大切なのだと思います。しかし、知識や経験を積んできた人ほど、それが難しい。だからこそ、その挑戦ができる環境に感謝しながら、続けていくしかないのだと感じました。

これはワイズでも同じだと思います。

私もワイズ歴が10年を超え、役職に就くようになると、つい会話の中でワイズ用語を使いがちです。しかし、歴の浅いメンバーにとっては意味が分からず、会話についていけない、面白くない、置いていかれた…そんな気持ちを抱かせてしまうかもしれません。

新メンバーは、私たちとは違う視点や発想を持ち、私たちにはできない変化のきっかけをもたらしてくれる貴重な存在です。だからこそ、堅くなった頭を柔らかくし、周りに目を向け、その変化を楽しみながら、自分自身も変化し続けたいと思います。

今川教授との会話を通して、そんなことを改めて感じました。

いよいよ西日本区大会の登録もスタートしました。

今期の締めくくりに向けて、残り数か月どうぞよろしくお願いいたします。

琵琶湖部部会に参加して

今回の琵琶湖部部会への参加は、前日から充実した時間となりました。

前日に京都部ウイングクラブと熊本NスピリットクラブのDBC締結に向けた顔合わせがあり、西日本区交流主任として同席し、両クラブの歩みやエピソードを伺うことができました。

この締結を自分の任期で前向きに進められることを嬉しく感じています。

また、京都ウイングクラブさんでは韓国とのIBC構想も検討されており、交流の広がりを感じる機会となりました。

翌日は琵琶湖部の部会に参加しました。

実は一月の新春例会にも参加しており、最近では琵琶湖部とのご縁が続いています。

京都とはまた違う、びわこ部らしいゆったりとした雰囲気と、関西らしいあたたかさに包まれ、今回も心地よい時間となりました。懇親会まで参加したかったのですが、帰りの都合で途中で失礼することになりました。

その合間に少しだけ時間があつたため、彦根城近辺を軽く散策し、短いながらも良い気分転換になりました。

京都のクラブ、びわこ部、そして彦根の街と続けて触れたことで、関西とのつながりがさらに深まったように感じています。

今回の経験を、にしクラブでの交流活動にも活かしていきたいと思います。



中西 賢一
国際・交流事業主任



2月学院生との交流例会報告

水元 裕二

先日メネットお勧めの「教場」をアミュプラザの映画館で観ました。これまで全く知らず、以前放送された分を録画でまとめて観て（予習して）から出かけました。

木村拓哉演じる警察学校の教官「風間公親」は、厳格冷徹な目で学生を指導し不向きな者を振り落としていく鬼教官ですが、反面生徒一人一人の成育歴など情報を完璧に把握して、その長所を伸ばし命までも守る頼もしい指導者でもあります。退学した生徒のその後まで気にかけて見守っているところが素晴らしいし、なにより授業初日に新入生の名前をすべて覚えていることが凄い。

以前関わった犯罪者から命を狙われる風間を守ろうと、警察学校の卒業生たちが協力して捜査に加わるのも、風間がいかに慕われているかの証左です。

長々と書きましたが、2月の交流会でお話した学院生やボランティアリーダーたちが、これから先困難に出会ったときに、ふと頭に浮かぶような言葉がこの会で発せられ、若者たちの記憶に蘇ることがあったとしたら嬉しいなと思いながら参加しました。

社会に出てからも友達やYMCAとは永遠に繋がってほしいです。
若者たちの前途を祝福します！

ワイズメンズクラブ 2月例会（TOF例会）

町田 宗一郎

2月例会は、恒例となっているYMCA学院の生徒さんとリーダーの皆さんをお迎えしての交流例会でした。

今回は初めて「ワールドカフェ」という手法を体験。メンバーがテーブルを移動しながらテーマについて自由に語り合い、アイデアを広げていくスタイルです。世代を越えて本音で話せる、今の時代にぴったりのやり方だと感じました。

ひと昔前なら、年長者がいる場では若い人が遠慮することもあったかもしれませんが。でも今回はそんな壁もなく、学生さんたちがのびのびと意見を話してくれました。自分の子ども世代の皆さんと和気あいあいと語り合う時間は本当に楽しく、あっという間でした。

私たちは、ボランティア団体としてYMCA学院を支援しています。少子化の時代にあって学院で学ぶ学生さんたちは本当に貴重な存在です。これから社会へ羽ばたいていく皆さんを、これからも温かく見守り、支えていきたいと思えます。

参加者集合写真

これから進むべき道をしっかり持った学生の皆さんでした。

終始リラックスして、近況や趣味のことから話合えた、良い時間となりました。

参加してくれた学生の皆さん、プログラムを考え進行していただいた吉田担当主事に感謝です。



交流例会風景と参加学生からの感想



素晴らしいコーディネイト 吉田担当主事



東会長のご挨拶



例会風景



各テーブル毎に、話し合った内容の発表

健康スポーツ科2年
色々な職業の方の経験談を聴くことで、自分の考えや感じ方を変えてくれるいい交流会だった。

ホテル観光科1年
色々な人たちと交流し、日本文化と日本人のこともっと理解できました。機会があればまた参加したいです。

建築科1年
同級生からは聞くことができないことばかり聞いてとても勉強できました。自分もたくさんの方に挑戦して色々な経験をしていきたいと思いました。次も参加して話を聞きたいです。

建築科1年
参加前は不安な気持ちだったが、参加したらとても楽しかった。この交流会に参加しなかったら話すことがないような職業の方と話せた。まだまだ知らない世界がたくさんあると思った。

医療秘書科2年
2年連続で参加させていただき、とてもためになりました。今の自分と同じ経験をされている方もいて、自分も必死になって努力したらワイズメンの方みたいになれるのかなと思いました。お話を聞き、自分にどれだけ甘かったのかを痛感しました。これから何をしたいかを一つに決めようと思います。長い人生になるので、色々な経験をしていくことが大事だと思いました。

健康スポーツ科2年
普段の生活ではなかなか接点のない幅広い年代の皆さまと親睦を深めることができ、非常に有意義な時間でした。今後の人生に役立つ話ばかりだったので、社会人になって生かしていけたらと思いました。

こども保育科2年
普段は接点のない方たちと話すことができとても楽しかったです。他学科の人とも話せてよかったです。21時の終了時間があっという間でした。

YMCA熊本五福幼稚園の卒園児に、卒園記念品として「手形」プレゼント

岩本 悟

2月18日10時より、熊本にしクラブ主催による園児たちへの卒園記念品作成ワークショップが開催されました。当日は、中西ワイズが本業である左官業の本領を発揮して資材購入から下準備、段取りまでをコメントの海斗君と共に頂きました。にしクラブからは他に東会長、佐藤ワイズ、岩本の4名の参加でした。園側は卒園児19名の内1名が欠席で18名が参加しました。

最初に18名の園児が並び園長からと園児たちから挨拶があり、その後東会長の挨拶、中西ワイズによる進行手順の説明が終わった後から1人ずつフレームに漆喰年度が張られた状態で片手を年度に押さえつけて形をとり、その後名前書き、小石等で飾り付けをして一旦は出来上がりです、そして18名が終わった後に並んで記念撮影をしました。中西ワイズはこの後、仕上げ作業と共に休んだ1名の作成作業をされるとの事。

非常に手間暇のいる作業でしかも心が籠っています。

出来上がった記念品は、卒園式に東会長と中西ワイズからプレゼントされます。もらった園児たちにとっては、貴重な思い出の品となると思われますし、大きくなってから「ワイズのおじちゃんに作ってもらった」とよきワイズメンズクラブの知名度UPにもつながる事でしょう！このような企画から実施までをして頂いた中西ワイズに心から感謝と敬意を表します。ありがとうございました。また参加された東会長、佐藤ワイズにも感謝申し上げます！

YMCA熊本五福幼稚園の卒園児に、卒園記念品として「手形」プレゼント

中西 賢一

五福幼稚園の卒園記念として、にしクラブ会長の企画のもと、にしクラブのメンバーで漆喰手形を作成しました。対象は全部で19名の園児で、そのうち1名は体調不良のため、後日あらためて作成に伺いました。漆喰に残った小さな手形はどれも温かみがあり、卒園の良い記念品になったと思います。

卒園式でお渡しするため、現在は私の手元で大切に保管しています。子どもたちが受け取ったときの笑顔の思い浮かべながら準備を進めています。

今回の取り組みは、にしクラブとして地域のYMCAと関わりながら、子どもたちの成長を応援する良い機会となりました。

今後もこうした地域貢献の活動を続けていきたいと思っています。



卒園生・作品と記念撮影



作成した手形と共に



手形を丁寧に押します



手形の横に、なまえを書きます



好きな小石を選んでデコレーション



園児が抜いてくれた大根をお土産にいただきました



必死に大根を選び抜いてくれます



作成中の手形

1月企画例会報告

2月企画例会議事録

日時：2026.2.17（火）19:30～
場所：熊本YMCA本館
出席者：岩本、中西、橋本、東、吉田（し）、佐藤（記）
メンバー数：19名 / 出席者数：6名

【報告事項】

1. 2月例会 TOF例会

日時：2月3日（火）19時開始
参加者：9名、ビジター3名、学生9名、リーダー1名、職員1名
合計23名

会場：熊本YMCA本館

※学生からの感想は、取りまとめ中だが、普段話すことが無い世代・業界の方々と話せて、非常に為になった。概ね、楽しく話ができ良かったという意見が多かった。

※学生達が、しっかりと将来を考えた学生が多く、頼もしかった。
※各テーマが少し難しく感じられたが、各テーブルで自由に話が進められ、良い時間を持てた。

2. YMCAより

吉田 担当主事

※3月5日～8日の3日間、建築科の卒業制作展示会が初めて開催されます。

3. 西日本区より

中西 国際・交流事業主任

4. 九州部より

岩本 九州部会計

※3月14日 第3回九州部評議会。書記の方に資料が届き次第、クラブ内の参加集計を行う。※報告締め切りが2月20日のようなので早急に行う。

5. Yサ・ユース事業

①YMCA熊本五福幼稚園 卒園記念品作成のワークショップ

- 1.日時：2月18日 10時開始
- 2.場 所：YMCA熊本五福幼稚園
- 3.内 容：卒園児の手形作成（サンプル品参照）
※大きな作業はないですが、顔を出せる方は、幼稚園まで来てください。

②AYC2025報告会

※3月15日 報告会が開催される。また、今後の方向性を話し合う時間も設けられる予定。

③Youth Action 2026について

※東西から18チームが集まった。3月22日にプレゼンテーションが開催される予定。

6.その他

※西日本区Yサ資金からの支援金2万円は、ファンド会計に入金されたがAYC支援金につき中西コメントへお渡しする。

【協議事項】

1. 3月例会 熊本ジェーンズ、熊本ひがし、熊本水前寺、熊本にし4クラブ合同

日時：3月10日 19時開始
会場：熊本ホテルキャスル
卓話者：大西 一史 熊本市長
会費：4,000円
ジェーンズクラブからの調整依頼事項

- ①二次会をどうするか？
- ②アニバーサリー関係をどうするか？ → にしクラブは通常通り実施
※クラブ負担金をジェーンズクラブに確認しておく
※クラブ内締め切りを3月3日⇒ジェーンズに報告を3月4日で動く

2. 今期 献金について 基本的に100%献金予定

※例年通り100%献金を行う。

3. 4月例会 阿蘇クラブ主催の例会

日時：4月第2週で調整中
※詳細は阿蘇クラブの企画例会後に連絡をもらう。

4. 各種事業について

- ① CS事業 史跡巡り清掃活動 資金申請の予定 実施は未定
- ② Yサ・ユース事業、CS事業
留学生の新生活準備応援事業
※不用品家電集めを行っていく予定。学生（当事者）からは、自転車が良いという意見が多い。※自転車は、防犯登録等の処理について、事前確認が必要。

5. 5月例会について

日時：5月12日 予定
内容：（案）次期への準備例会（区・部）、若しくは ビジネス例会
※次期への準備例会の方向で、準備を進めて行く。

ワイズメンズクラブ国際協会 第29回 西日本区大会

2026年 6月13日 土 なら100年会館
6月12日 金 ホテル日航奈良
前夜祭
KOTOWA奈良公園 Premium View

ホストクラブ:奈良クラブ
サブホスト:和歌山クラブ、大阪サウスクラブ、大阪河内クラブ、
大阪長野クラブ、大阪泉北クラブ、和歌山紀の川クラブ

熊本YMCA学院通信

吉田 しのぶ

3月の風に、春の気配と一抹の寂しさが混じる季節となりました。

幼稚園と専門学校では園児、学院生がそれぞれの「学び舎」を巣立っていきます。

慣れ親しんだ顔ぶれがいなくなる寂しさはありますが、それ以上に期待をもって

「自分の可能性を信じてほしい」と伝えたいです。

幼稚園で学んだ「お友だちを思いやる心」も、専門学校で培った「困難を乗り越える力」も、すべてはこれから彼らを支える一生の宝物になります。

社会という大きな舞台上、時には壁にぶつかることもあるでしょう。

しかし、その壁を乗り越える力は、間違いなくこれまでの日々の中で育まれてきました。4月になれば、また新しい声が園舎や校舎に響き渡ります。

去り行く者たちの背中に「頑張れ」と最大級のエールを送りながら、私たち自身もまた、新鮮な気持ちで次の一步を踏み出していきたいものです。

専門学校・熊本五福幼稚園とYMCAの行事

3月 2日 (月)	ひなまつり・全園児昼食交流会 (幼稚園)
3月 6日 (金)	3月生まれ誕生会 (幼稚園)
3月 7日 (土)	オープンキャンパス (専門学校)
3月11日 (水)	卒業式 (専門学校)
3月17日 (火)	卒園式 (幼稚園) / 第7回入試 (専門学校)
3月19日 (木)	全体講師会 (専門学校)
3月23日 (月)	3学期終業式 (幼稚園) / 第2回新入生登校日 (専門学校)
3月24日 (火)	新入園児登園日③ (幼稚園)

編集後記

いよいよ、3月となりました。年度末・確定申告と皆さんそれぞれ忙しく過ごされていることと思います。

今、私の仕事の的に気になるのは、雨が無い…。気温が高い…。ここ、1・2年、半日間、ゲリラ的に雨が降ったという事はありましたが、梅雨時期も含めて、3日～4日と雨がやまず、何時雨がやむのだろう…と考えたことありますか？

熊本は、水に恵まれています。県によっては、今年は大湯水を想定して準備しているところもあるようです。日本らしい四季感がある天候に戻ることを願い、自然を大事にしていきたいものです。

佐藤 通彦

今後の予定

3月14日 (土)	九州部 第3回評議会
3月15日 (日)	AYC2025 報告会 (Zoom開催)
3月17日 (火)	3月企画例会
3月22日 (日)	Youth Action 2026 プレゼンテーション大会 (Zoom開催)
4月 日 ()	4月例会
4月 4日 (土)	リサイクルファンド
6月13日 (土)	西日本区大会 (奈良)